飛鳥・奈良時代 一問一答

名前　　月　日　　点

一問一答（31問）

1	推古天皇（すいこてんのう）の摂政（せっしょう）として、天皇（てんのう）中心の国づくりを進めた人物は？	
2	聖徳太子（しょうとくたいし）が建てた、現存する世界最古の木造建築の寺は？	
3	645年、中大兄皇子（なかのおおえのおうじ）と中臣鎌足（なかとみのかまたり）が蘇我氏（そがし）をたおして始めた政治改革は？	
4	710年、唐の長安にならって奈良につくられた都は？	
5	仏教（ぶっきょう）の力で国を守ろうと、東大寺（とうだいじ）に大仏（だいぶつ）をつくらせた天皇（てんのう）は？	
6	律令制のもとで九州北部に置かれ、九州の統治と外交・防衛を担当した役所は？	
7	律令制のもとで、九州北部の守りについた兵士を何という？	
8	律令制のもとで、都から地方の国ぐにに派遣されて政治を行った役人は？	
9	聖徳太子（しょうとくたいし）が家柄によらず能力で役人を登用するため定めた制度は？	
10	聖徳太子（しょうとくたいし）が役人の心構えを示すために定めたものは？	
11	聖徳太子（しょうとくたいし）が隋の進んだ文化を学ぶため送った使者は？	
12	中大兄皇子（なかのおおえのおうじ）とともに大化の改新（たいかのかいしん）を進め、のちに藤原姓を与えられた人物は？	
13	663年、日本が百済を助けて唐・新羅の連合軍に敗れた戦いは？	
14	天智天皇（てんじてんのう）の死後、あとつぎをめぐって672年に起きた争いは？	
15	701年に完成した、日本の律令政治（りつりょうせいじ）の基本となった法律は？	
16	聖武天皇（しょうむてんのう）が国ごとに国分寺を建て、都に建てた大仏（だいぶつ）がある寺は？	
17	民間で布教し、大仏（だいぶつ）づくりに協力した僧は？	
18	何度も遭難しながら来日し、正しい仏教（ぶっきょう）の教えを伝えた唐の僧は？	
19	東大寺（とうだいじ）にある、聖武天皇（しょうむてんのう）の遺品などを納めた宝物庫は？	
20	奈良時代（ならじだい）につくられた、日本最古の歴史書は？	

21	天皇（てんのう）から農民まで幅広い人々の歌を集めた、奈良時代（ならじだい）の和歌集は？	
22	743年に出された、新しく開いた土地をずっと自分のものにできると定めた法律は？	
23	戸籍にもとづき人々に口分田を与えた土地制度は？	
24	聖武天皇（しょうむてんのう）が国分寺とともに国ごとに建てさせた、尼（あま）のための寺は？	
25	720年に舎人親王（とねりしんのう）らがまとめた、国の正式な歴史書は？	
26	古事記と日本書紀がつくられたのは何世紀？	
27	奈良時代、国ごとに地名の由来・産物・伝説などをまとめさせた書物は？	
28	農民の苦しい生活をよんだ「貧窮問答歌（ひんきゅうもんどうか）」の作者は？	
29	正倉院に見られる、断面が三角形の木材を組み上げて壁にした建築様式は？	
30	607年、遣隋使（けんずいし）として隋にわたった人物は？	
31	遣隋使の国書「日出づる処の天子、書を日没する処の天子にいたす」にこめられた日本のねらいは？	